

平成29年2月20日
赤磐市立磐梨中学校

お知らせ

「学校安全推進学校」表彰を受賞



県下で学校安全活動を積極的に実践した学校に贈られる賞を、中学校では県下でただ一校受賞しました。受賞の理由は、学校独自の防災マニュアルの作成や外部講師を活用しての避難訓練の実施などが評価されました。

「地震・火災対応避難学習」を実施

防衛省自衛隊岡山地方協力本部 立石本部長を招いて1月17日に開催しました。お話の内容は、「自助・共助・公助」などでした。

防災の基本は、「自助」。自分のことは自分で守る、なんとかすることです。

「共助」とは、自分や家族だけでなく、町内会や自治会などの小さな地域コミュニティ単位で助け合うことです。

最後に、役場、自衛隊、消防署、警察署などの公的な対応をまとめて「公助」といいます。

次に、地震で被災した場合の大事なキーワードが下の4つだそうです。

3秒＝落ち着け！ 3分＝火（火元）を消せ！ 3時間＝避難しろ！ 3日＝辛抱しろ！

- ・ 3秒＝まず落ち着いて身の安全を確保する事。パニックになると危険です。
- ・ 3分＝地震がおさまったら可能な限り火災を防ぐ方策をとる。
- ・ 3時間＝3時間以内に避難所（安全な場所）に避難する。
- ・ 3日＝「被災したら3日分の備えを」。公的な支援が受けであろうそれまで自前の備えでしのぐしかありません。

生徒からは、日頃の備えが大切だとか、わかりやすい話だったという感想が聞かれました。

立志式を開催

県立和気閑谷高等学校 香山校長先生に記念講演をお願いしました。先生は、本校に出前授業に来てくださったり、校内研修の相談にのってくださったりと、本校の生徒や先生方のことをよく知っておられると思い依頼しました。

お話は、生徒にわかりやすく、心に響く内容でした。生徒の感想を紹介します。

これからは、昨日の自分を超越するという考え方をしたいと思いました。もし失敗したとしてもその失敗したことを次はできるように教訓として生かしていきたいと思います。
また、木は葉が一番目立っているけれど、根がないと成り立たないというように、勉強の面でも今まで習った基礎の部分をしっかりと復習していきたいと思いました。

朝日医療大学校と連携してキャリア教育の実施

生徒にこれからの進路や職業について自ら考えてもらいたいと思い、今年度は高校の先生方に来ていただいて授業や講話をしていただきました。そして、今回は高校卒業後の進路について少し考えてもらうために大学校との連携を図り、医療関係の仕事に就くための資格



取得ができる学校について学習をしてみました。大学校からも、先生や生徒の皆さん約30名が来校してくださり指導していただきました。

生徒の感想は、貴重な体験ができたとか、医療関係の仕事も考えてみようかなど大変有意義な体験学習ができたようです。これを機会に、家庭でも将来のことについて話し合いができれば最高の実践だと考えています。



(体験内容)

- | | | | | | |
|---------|---|-----------------------|---------|---|-------|
| ・看護学科 | = | 新生児のオシメ交換 | ・鍼灸学科 | = | 刺鍼の実習 |
| ・理学療法学科 | = | 立ち上がり動作を通して理学療法の流れを体験 | | | |
| ・言語聴覚学科 | = | 聴力検査 | ・歯科衛生学科 | = | 歯石除去 |
| ・柔道整復学科 | = | 固定法(腕などを金属でできた副子で固定) | | | |



高校入試速報

私立1期入試と県立特別入試が終了しました。緊張した面持ちで受験会場へ向かっている姿が印象的でした。

入試前日の事前指導のなかでこんな話をしました。

当日、磐梨中学校の生徒は、ただ受験に行くのではなく「合格」をもらいに行く日です。何を持って行きますか。受験票も大切ですが、必ず「やる気と3年間で積み上げた自信」を忘れないように持参しなさい。

1、2年生の生徒には、私立1期入試の面接速報を配付しています。家庭でも考えてみてください。

(速報内容)

- ・この高校を受験した理由を教えてください。
- ・高校生になったらどんな生徒になりたいですか。
- ・最近、気になったニュースはありますか。
- ・中学校で一番印象に残っていることを教えてください。
- ・不得意教科の授業はどのように受けましたか。